

白鳥中学校区地域教育会議（柿生小・片平小・栗木台小・白鳥中）令和6年度(2024年度)活動報告

《重点目標》

- ・地域住民と白鳥中学校区の共通理解
- ・青少年健全育成活動の活性化
- ・地域人材の能力を子供たちに還元するための条件整備
- ・地域教育力の発展を目指す団体との連携強化
- ・「こども100番」事業の充実
- ・地域の子供のいじめ問題への関心と関与

★こども会議 11月30日(土)@黒川青少年野外活動センター

近年、自然災害が多発していることを受け、消防士(麻生消防署栗木出張所)と地域内の飲食店経営の方を招き、災害時の備えおよび防災に関する知識やスキルを学び、意見交換を通じて何ができるのかを考える会を企画、実施しました。



火起こし体験と缶詰スープづくり



消防士による防災クイズ



参加者による意見交換

当日は小4から小6の25名、教職員、地域の方々が集まり、火起こし、防災食、AED、三角巾などを体験しました。

●子供たちの学びと気づき

協力大切さ: みんなで協力したらうまくできた
防災意識の向上: もしものとき、非常時のときの対処法が学べてよかった
技能習得: 三角巾はいろんな場面で使えることが分かった
新たな発見: 重い防火衣を着て、消防士のすごさを知った。それを家族に教えたい

★講演会 1月15日(水)@片平小学校

子どもから高齢者までの誰もが支えあえる“暮らしやすいまち”にしていくために、片平地域包括支援センターの職員を招き、「認知症」についての理解を深める会を企画、実施しました。

当日は40代～80代の地域の方々が集まりました。家族で抱え込まずに、まずは相談することが大事であることを学びました。